

「栄誉礼冠譜」及び「祖国」並びに「巡閲の譜」の譜面について（通達）

昭和 61 年 9 月 25 日
陸幕人計第 304 号

改正 平成 19 年 3 月 28 日陸幕法第 61 号 平成 30 年 3 月 14 日陸幕法第 104 号

陸上総隊司令官
各方面総監
各部隊長
各機関の長

殿

陸上幕僚長

（例規 25）

「栄誉礼冠譜」及び「祖国」並びに「巡閲の譜」の譜面について（通達）
標記について、別添のとおり定められたので実施されたい。
なお、「巡閲の譜」の譜面（らっぱ手用）は、従前の例による。

防人1第2356号
61.4.28

長官官房長
施設等機関の長
各幕僚長
統合幕僚会議議長 殿
技術研究本部長
調達実施本部長
防衛施設庁長官

事務次官

「栄誉礼冠譜」及び「祖国」並びに「巡閲の譜」の譜面について（通達）
標記について、下記のとおり通達する。

記

- 1 自衛隊の礼式に関する訓令（昭和39年防衛庁訓令第14号）第78条、第83条及び別表に規定する「栄誉礼冠譜」及び「祖国」の譜面（音楽隊用の基本譜）は、別紙第1のとおりである。
- 2 同訓令第79条に規定する「巡閲の譜」の譜面（音楽隊用の基本譜）は、別紙第2のとおりである。
- 3 第1項の「栄誉礼冠譜」及び「祖国」の譜面は、昭和61年5月4日から施行する。

添付書類：別紙第1、別紙第2

「栄誉礼冠譜」、「祖国」

「栄誉礼冠譜」 篠 敏 郎 作 曲

The image shows three staves of musical notation. The first staff is for 'Eiyo Rikuan' (Honorary Crown) and is divided into four measures labeled (A), (B), (C), and (D). The second staff is for 'Kokoku' (Motherland) and is marked with a tempo of quarter note = 112. The third staff continues the 'Kokoku' piece and includes the instruction 'Poco rit.' (Ritardando) towards the end.

備考 「栄誉礼冠譜」の奏楽回数によるこの楽譜の使用は、次のとおりとする。

順序 奏楽回数	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
4 回	A	B	C	D
3 回	A	B	C	
2 回	A	B		
1 回	B			

「巡遊の詩」

須摩 洋羽 作曲

The musical score is presented in two systems. The first system begins with a tempo marking of quarter note = 88 and a dynamic marking of mezzo-forte (mf). The second system features a dynamic marking of fortissimo (ff). The notation includes treble and bass clefs, a key signature of one flat, and various musical notations such as notes, rests, and slurs.

防人1第4997号

61.9.24

長官官房長
施設等機関の長
各幕僚長
統合幕僚会議議長 殿
技術研究本部長
調達実施本部長
防衛施設庁長官

事務次官

「栄誉礼冠譜」及び「祖国」の譜面（らっぱ手用）について（通達）
標記について、下記のとおり通達する。

記

自衛隊の礼式に関する訓令（昭和39年防衛庁訓令第14号）第78条、第83条及び別表に規定する「栄誉礼冠譜」及び「祖国」の譜面（らっぱ手用）は、別紙のとおりである。

添付書類：別紙

「栄誉礼冠譜」、「祖国」(らっば手用)

黛 敏 郎 作 曲

The musical score is written on a single staff in treble clef with a 11/8 time signature. It consists of two lines of music. The first line is divided into four measures labeled A, B, C, and D. Above the staff, the title 「栄誉礼冠譜」 is written above measures A and B, and 「祖国」 is written above measures C and D. The second line of music continues the melody and ends with a double bar line and a fermata over the final note.

備考 「栄誉礼冠譜」の奏楽回数によるこの楽譜の使用は、次のとおりとする。

順序 奏楽回数	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
4 回	A	B	C	D
3 回	B	C	D	
2 回	C	D		
1 回	D			